

(専門分野)

授業科目	日常生活の援助技術Ⅳ (清潔・衣生活)	講師	教員	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.療養生活における衣服の機能を理解し、対象に適した衣服を整える援助技術を習得する。 2.身体の清潔を保つ意義を理解し、対象の状態に適した清潔保持の技術を習得する。			時間数	1
				30	
				学年	
				1	
				時期	
回数	主 題	学習内容		授業方法	講師
1	人間の健康と清潔	1.皮膚・粘膜の構造と機能 2.清潔の意義		講義	教員
2	清潔援助の種類とアセスメント	1.身体各部の清潔方法 2.アセスメントの視点		講義	教員
3	健康状態に応じた衣生活	1.療養生活における衣服の機能 1)衣服を身につける意義 2)病衣の種類と選び方 2.対象の状態に適した寝衣交換 1)寝衣交換の援助の原則と方法		講義	教員
4	身体各部の清潔の清潔方法	1.入浴・シャワー浴・清拭の方法と留意点		講義	教員
5~6		2.臥床患者の全身清拭・寝衣交換の実際		演習	教員
7		3.部分浴(足浴・手浴)、陰部洗浄の方法と留意点		講義	教員
8~9		4.陰部洗浄の実際		演習	教員
10		5.洗髪の方法と留意点		講義	教員
11~12		6.臥床患者の洗髪の実際		演習	教員
13~14	身だしなみを整える援助と口腔ケア	1.身だしなみを整える援助(洗面・整容・爪切り) 2.口腔ケアの方法と留意点		講義	教員
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ			
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 基礎看護学[3]基礎看護技術Ⅱ 看護がみえる vol.①基礎看護技術		